

貸借対照表

令和4年 3月31日

(単位 円)

資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産		260,985,129	226,940,790	34,044,339
有形固定資産		260,974,929	226,940,790	34,034,139
建物		236,121,515	203,298,566	32,822,949
構築物		4,398,535	4,825,786	△ 427,251
教育研究用機器備品		15,639,694	15,463,714	175,980
管理用機器備品		2,133,699	1,970,138	163,561
図書		1,382,585	1,382,585	0
車両		1,298,901	1	1,298,900
特定資産		0	0	0
その他の固定資産		10,200	0	10,200
預託金		10,200	0	10,200
流動資産		354,381,195	358,975,677	△ 4,594,482
現金預金		350,132,608	328,425,188	21,707,420
未収入金		4,030,554	30,516,666	△ 26,486,112
前払金		74,210	0	74,210
立替金		33,823	33,823	0
仮払金		110,000	0	110,000
資産の部合計		615,366,324	585,916,467	29,449,857
負債の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債		2,542,376	896,389	1,645,987
退職給与引当金		2,542,376	896,389	1,645,987
流動負債		87,073,019	121,890,397	△ 34,817,378
未払金		8,806,474	13,315,744	△ 4,509,270
前受金		45,472,822	76,619,725	△ 31,146,903
預り金		32,793,723	31,954,928	838,795
負債の部合計		89,615,395	122,786,786	△ 33,171,391
純資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
基本金		326,285,992	273,452,989	52,833,003
第1号基本金		312,285,992	259,452,989	52,833,003
第4号基本金		14,000,000	14,000,000	0
繰越収支差額		199,464,937	189,676,692	9,788,245
翌年度繰越収支差額		199,464,937	189,676,692	9,788,245
純資産の部合計		525,750,929	463,129,681	62,621,248
負債及び純資産の部合計		615,366,324	585,916,467	29,449,857

注記 1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上することとしている。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、退職金期末要支給額11,092,800円の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

仮払金に係る収入と支出は相殺して表示している。

立替金に係る収入と支出は相殺して表示している。

教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動事業について総額で表示している。

2. 重要な会計方針の変更等。

重要な会計方針の変更なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

51,509,063円

4. 徴収不能引当金の合計額

0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし

6. 翌年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額:

198,000円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当なし

8. その他の財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

該当なし